

監委第1056号  
令和3年10月26日

堺市長 永藤英機様

堺市監査委員 三宅達也  
同 田渕和夫  
同 藤坂正則  
同 播磨政明

令和3年度堺市都市開発資金特別会計歳入歳出決算の審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された令和3年度堺市都市開発資金特別会計歳入歳出決算及び証書類、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書を審査したので、次のとおり意見を提出します。

## 凡 例

- 1 文中の金額は、原則として万円単位で表示し単位未満は切り捨て、各表中の金額は、表示単位未満を四捨五入した。  
また、比率(%)は、小数第2位を四捨五入した。
- 2 上記により、文中及び各表中の金額及び比率は、一部、合計と内訳の計が合致しないものがある。
- 3 文中及び表中に用いているポイントとは、パーセンテージ間又は指数間の単純差引数値である。
- 4 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
  - ( 0.0 ) 該当数値はあるが単位未満のもの
  - ( - ) 該当数値なし、算出不能
  - ( △ ) 減少又は収支不足額
  - (皆増) 前年度に数値がなく全額増加したもの
  - (皆減) 当年度に数値がなく全額減少したもの

## 令和3年度堺市都市開発資金特別会計歳入歳出決算の審査意見

### 第1 審査の対象

- 令和3年度 堺市都市開発資金特別会計歳入歳出決算書
- 同 堺市都市開発資金特別会計歳入歳出決算事項別明細書
- 同 堺市都市開発資金特別会計実質収支に関する調書

### 第2 審査の期間

令和3年9月29日から令和3年10月26日まで

### 第3 審査の方法

審査に付された歳入歳出決算書、同事項別明細書及び実質収支に関する調書が関係法令に適合して作成されているかを確認し、それらの計数を関係諸帳簿と照合した。

予算の執行状況については、関係部局から予算執行に係る調書の提出を求めて調査を行うとともに、関係職員から執行状況について聴取を行った。

### 第4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書及びその附属書類はいずれも関係法令に準拠して作成され、かつ、その計数は正確であり、予算の執行及びこれに係る財務会計事務の処理はおおむね適正であると認められた。

決算の概要等については、次のとおりである。

## 1 決算概要

都市開発資金特別会計は、昭和41年度に堺市特別会計設置条例の一部改正により設置され、平成21年度まで同特別会計による用地先行取得を行っていたが、令和元年度には貸付金の償還が完了、令和2年度には用地買戻しが完了し、今後、同特別会計による都市開発事業を行う見込みがないことから、令和3年6月24日をもって同特別会計は廃止された。

都市開発資金特別会計の予算総額は、当初予算額2億6,500万円で、補正予算額2億6,500万円を減額し、0円となっている。

歳入歳出決算額は、

歳入 0円（予算現額に対する割合 同額）

歳出 0円（予算現額に対する割合 同額）

で、歳入歳出差引額（実質収支額）は0円となっている。

3か年の決算収支状況の推移を示すと、表1のとおりである。

表1 決算収支比較表 (単位：千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
歳 入 総 額	1,083,437	412,870	-
歳 出 総 額	1,083,437	412,870	-
歳入歳出差引額 (実質収支額)	-	-	-
単年度収支額	-	-	-

### (1) 歳 入

歳入決算額は0円で、予算現額及び調定額0円に対して同額となっている。

収入済額を前年度と比べると、令和2年度に用地買戻しが完了したことに伴い、第1款 財産収入が4億1,286万円（皆減）の減となっている。

3か年の歳入の状況は、表2のとおりである。

表2 歳入款別比較表

款	令和元年度		令和2年度		令和3年度		増減 (B)-(A)	対前年度比 (B)/(A)
	金額	構成比	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
1 財産収入	1,077,740	99.5	412,870	100.0	-	-	皆減	皆減
繰入金	5,697	0.5	-	-	-	-	-	-
合 計	1,083,437	100.0	412,870	100.0	-	-	皆減	皆減

(2) 歳 出

予算現額 0 円に対して、歳出決算額は 0 円である。

支出済額を前年度と比べると、一般会計への繰出の減により、第 1 款 諸支出金が 4 億 1,286 万円（皆減）の減となっている。

3 か年の歳出の状況は、表 3 のとおりである。

表 3 歳出款別比較表

款	令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度		増減 (B)-(A)	対前年度比 (B) / (A)
	金額	構成比	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 諸支出金	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
	1,077,740	99.5	412,870	100.0	-	-	皆減	皆減
公債費	5,697	0.5	-	-	-	-	-	-
合 計	1,083,437	100.0	412,870	100.0	-	-	皆減	皆減